

システム情報工学研究群社会工学学位プログラム
社会人特別選抜対象
地域未来創生教育コース
カリキュラム・入学試験・
履修方法・経済支援



2024年4月

筑波大学システム情報系

繁野麻衣子

少子高齢化、自然災害、エネルギー制約など、困難な課題に地域が直面する今、新たな手法で問題発見・解決できる人材育成



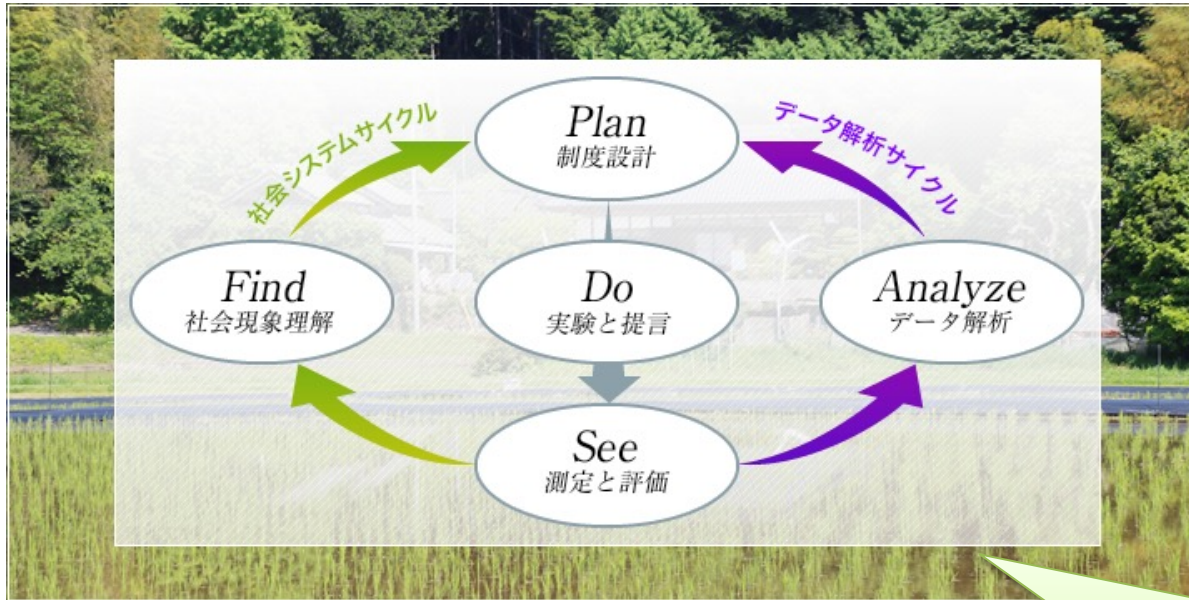
社会工学学位プログラムでの未来を構想するための3つのリング

社会工学の知識をもとにDXが進む時代背景のもとで地域社会の新たな価値を見出し、持続性のある地域の未来を創生できる高度専門職業人を養成

アクティブラーニングで、実践的にプロジェクトを推進する能力を修得



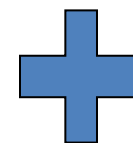
「地域の未来創生」を目指した実践的な課題解決能力の修得



社会工学学位プログラムの
バイサイクル型教育指標



- ◆ 車依存地域における送迎活動を通じた祖父母による子育て支援に関する研究
- ◆ 農村集落における空間的秩序とその変容—旧八郷町上曾地区を事例として—
- ◆ P&W(Park & Walk)を前提とした自動車型小さな拠点の成立可能性
- ◆ 高齢者のデマンドタクシーの移動需要～筑西市の事例～
- ◆ 自治体公用車エネルギーの防災活用に関する理論実証研究
- ◆ 私有空間を利用した住民運営型交流拠点づくり促進策の成果と課題
- ◆ モビリティ技術活用による新しい児童通学スタイルの検証
- ◆ 外国人居住者向けWebサイトのアクセスログ解析による主要な情報の特定
- ◆ 未達率指標を用いた生産計画手法のSC能力設計への応用
- ◆ 中国・四国地方の過疎自治体における若年層の移住要因に関する研究
- ◆ 統合的ライフキャリアが形成される過程の分析
- ◆ 筑波研究学園都市の市民向けサイエンスコミュニケーションの実態と課題
- ◆ 電動キックボードの社会的受容-国内外専門家の評価と懸念-
- ◆ 住民の参画・協働を促進するワーカーズコープの可能性と課題 -既存組織の実態と法制定を契機とした地方自治体の動きから -
- ◆ デジタル時代における消防団活動に関する研究
- ◆ スマートインターチェンジ開通が首都近郊地域へ及ぼす影響 -茨城県つくばみらい市を対象に-
- ◆ 地域医療インフラの需給バランスに関する時空間分析 —群馬県 歯科診療を対象として—
- ◆ ナッジメッセージを用いた地震に対する世帯備蓄促進に向けた社会実験-茨城県つくば市内の世帯を対象として-



地域未来創生講座

地域未来創生概論（2単位）

モビリティ・イノベーションの社会応用（2単位）

ブロックチェーン技術と地域未来創生（2単位）

地域未来創生アクティブラーニングⅠ・Ⅱ・Ⅲ

地域の問題に取り組む高大連携プロジェクト（2単位）

地域の問題にDX視点で取り組むプロジェクト（2単位）

歴史的建造物の保存・活用プロジェクト（2単位）

等、希望のプロジェクトを選択・参画

科目区分		必修科目	単位	選択科目	単位
大学院共通科目 学術院共通専門基礎科目	専門基礎科目			● 左記区分科目から選択	2単位以上
研究群共通科目群	専門基礎科目			● 社工関連科目以外 ● 社工関連科目 「モビリティ・イノベーションの社会応用」か「ブロックチェーン技術と地域未来創生」を含む	
	専門科目			● 社工関連科目	0～
				● 社工関連科目以外	0～
	学位プログラム科目群	専門基礎科目	● 地域未来創生概論Ⅰ ● 地域未来創生概論Ⅱ	2	● 社工関連科目
専門科目		● 社会工学修士基礎演習Ⅰ ● 社会工学修士基礎演習Ⅱ ● 社会工学修士特別演習Ⅰ ● 社会工学修士特別演習Ⅱ ● 社会工学修士特別研究Ⅰ ● 社会工学修士特別研究Ⅱ	修論科目 12	● 社工関連科目	0～
総修得単位数		必修科目	14単位	選択科目	上記合計 22単位以上

授業に対面出席できない場合は録画などの対応が可能な授業もあります

社会工学学位プログラム 社会人特別選抜 募集要項 参照

社会人特別選抜基準
での評価

社会工学学位プログラムの社会人特別選抜受験者（8月期 / 2月期）

試験内容：口述試験

1 口述試験：個別面接

口頭発表（5分）：志望動機、学習・研究計画、準備状況、
修了後の予定について説明する。

総合的質疑応答（15分）：発表内容を含め、図表やデータの
読み取りによる分析能力や論理的思考能力の確認と総合的な
質疑を行う。

面接（日本語・英語両方可）による評価

地域未来創生教育コースを希望する
場合には、その旨を研究計画書
の冒頭に明記してください。

◆ 経済支援

コース履修者は**厚労省専門実践教育訓練給付金に申請できます。**

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

- (1) 対象者：「地域未来創生教育コース」を履修し、
雇用保険の被保険者など一定の条件を満たす者
- (2) 種 別：専門実践教育給付金
- (3) 支給額：本人が支払った受講費用の50%（上限年間40万円）
- (4) 支給時期：6か月ごと
- (5) 支給期間：受講期間

◆ 地域未来創生教育コースについては

maiko@sk.tsukuba.ac.jp

に「地域未来創生教育コース」とご連絡ください。